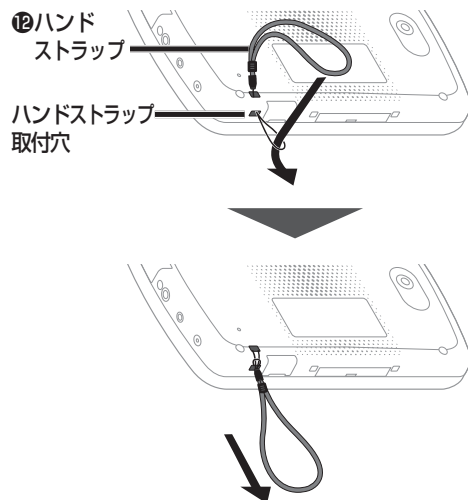


ハンドストラップを取り付ける

部品番号は、「内容物の確認」(P.6)をご覧ください。

ハンドストラップを
本機に通す



お願い

- ストラップを持って本機を振り回すなど、本機やストラップに過度の力を加えないでください。本機の故障の原因となったり、ストラップが切れるなどして周囲の人やものに損傷を与えるおそれがあります。
- ストラップは、ときどき傷んでいないかご確認ください。ストラップが切れて本機が落下するおそれがあります。

本機の持ちかた

横向きを持つ場合

縦向きを持つ場合

- GPSアンテナ(内蔵)に指がかからないように、なるべく垂直に持ってください。



- ストラップを手首にかけてご使用ください。(落下防止のため)

車に取り付ける・接続する

車載用吸盤スタンドの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

また、前面ガラスおよび側面ガラス(運転者席の左右)への取り付けは、保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

※ 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添29

前方視界基準

■ 対象車種

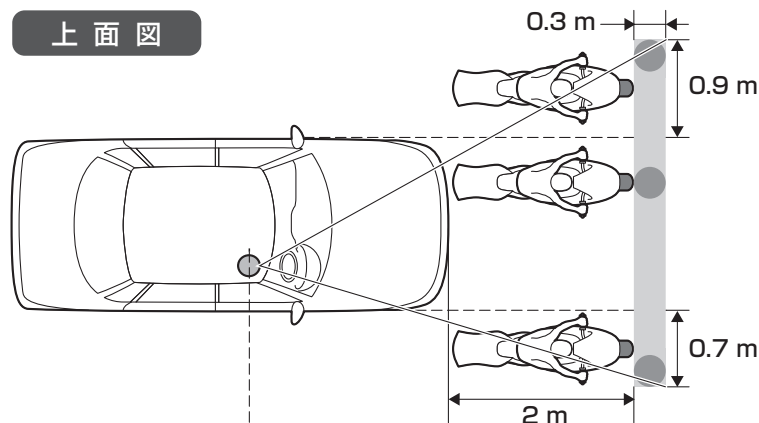
専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■ 基準概要

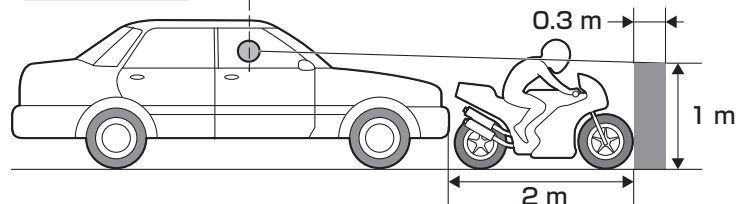
自動車前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



はじめに

ハンドストラップを取り付ける／車に取り付ける・接続する

車載用吸盤スタンドを取り付ける

取り付ける前に

- 付属のスタンド用ストラップを車載用吸盤スタンドに取り付けて、仮止めしながら設置する位置を確認してください。
- 付属のクリーナーで、設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 必ずダッシュボードの平らな面にしっかり取り付け、安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けられないでください。落下する原因になります。

取付シートが密着しないような強い曲面	×	
約30°以上傾いた場所(推奨15°以下)	×	
不安定な場所	×	
垂直な面(スタンドの破損に至る場合もあります)	×	

1 取付シートを貼り付ける

- 貼りなおさないでください。粘着力が弱くなります。



ダッシュボード(設置面)
気温が低いときは、ドライヤーなどで温めてください。

しっかり定着させるため、貼り付け後、約24時間以上経過してから、スタンドを取り付けてください。

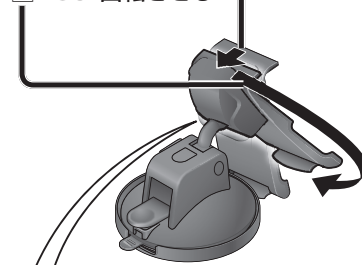
お願い

車載用吸盤スタンドは、必ず取付シートの上に取り付けてください。

- 吸着面全体がしっかりと密着していないと、使用中に外れるおそれがあります。
- 吸盤の吸着力でダッシュボードが変形する場合があります。
- ダッシュボードに吸盤の跡が残る場合があります。

2 クレードルの向きを変える

- ① クレードルを起す
- ② 180°回転させる

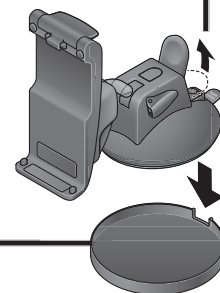


ボールジョイント
自由な角度に回せます。
(ロックはありません)
● 固いときは、少しずつ力をかけて回してください。

3 吸盤保護カバーを外す

- ① レバーを上げる
- ② 吸盤保護カバーを外す

- スタンドを取り外した際、吸盤保護のため必要になります。大切に保管してください。

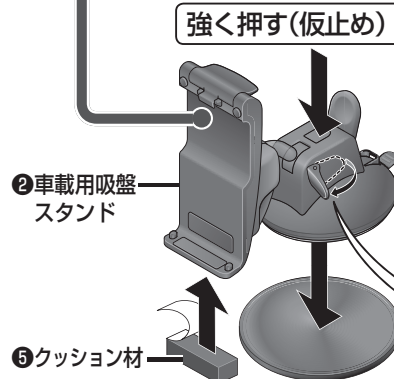


4 クッション材を貼り付ける

- 振動でノイズが発生する原因になりますので、左図のとおりにクッション材を貼り付けて安定させてください。

5 車載用吸盤スタンドを取付シートに仮止める

- クレードルがダッシュボードにあたってスタンドが密着しない場合は、ロックを解除してください。



進行方向

次ページへ続く

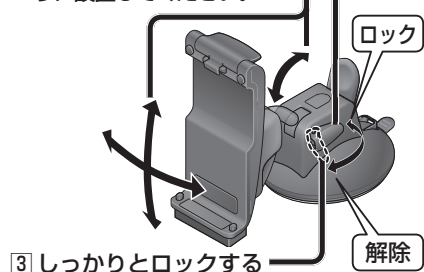
車載用吸盤スタンドを取り付ける(続き)

6 クレードルの角度を調整する

- ① ロックを解除する
- ② クレードルの角度を調整する

お願い

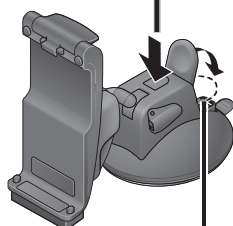
- 必ず、クレードルの底面(クッション材)をダッシュボードに強く押し当てるように設置してください。



③ しっかりとロックする

7 車載用吸盤スタンドをしっかりと固定する

- ① 上部を強く押す



② レバーを下げてロックする

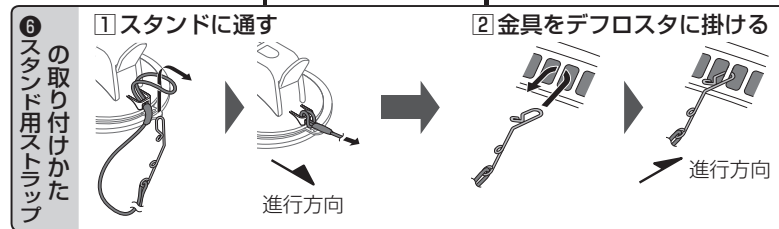
たるまないように長さを調整する



金具を掛けられない場合

⑦ タッピンねじで固定する

- ダッシュボードに穴が開くことをご承知ください。



お願い

- 定期的におよそ1週間に一度)スタンドの取り付けが緩んでいないか確認し、レバーを再度ロックしてください。
- 吸盤の吸着面が汚れたときは、スタンドのお手入れをしてください。(P.176)

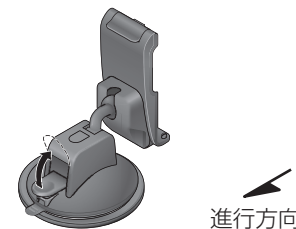
車載用吸盤スタンドを取り外すには

- 他の車にのせかえるときや、本機を長期間使用しないときなどは、車載用吸盤スタンドを取り外してください。

準備

- ナビゲーション本体および各コードを、取り外してください。

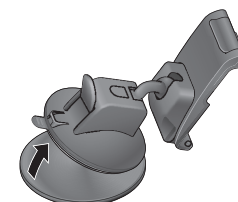
1 レバーを上げる



2 後面のタブを持って取り外す

お知らせ

- 気温が低いときは、吸盤をはがしにくい場合があります。



3 吸盤保護カバーをかぶせる

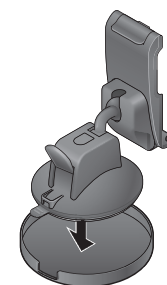
お願い

- 吸盤に汚れや傷が付かないように、必ず吸盤保護カバーをかぶせて保管してください。

お知らせ

- 設置面(取付シート)に吸盤の跡が残る場合がありますが、性能には問題ありません。スクラブ成分入り化粧石けん*またはエタノールで拭き取ることができます。

* 溶剤の成分は、商品のラベル表示などでご確認のうえ、注意書きに従ってお使いください。



ナビゲーション本体を車載用吸盤スタンドに取り付ける

- 電源が「切」の状態で行ってください。

1 くぼみを車載用吸盤スタンドの突起に合わせる



2 矢印の方向に押しこむ

- カチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。



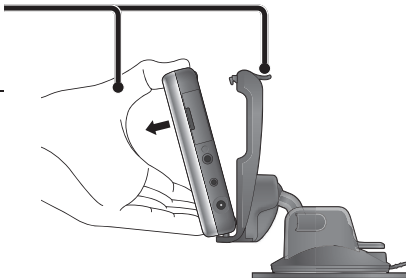
お願い

- 液晶ディスプレイを押さないでください。

ナビゲーション本体を取り外すには

1 ナビゲーション本体を持ち、取り外しレバーを押しながら

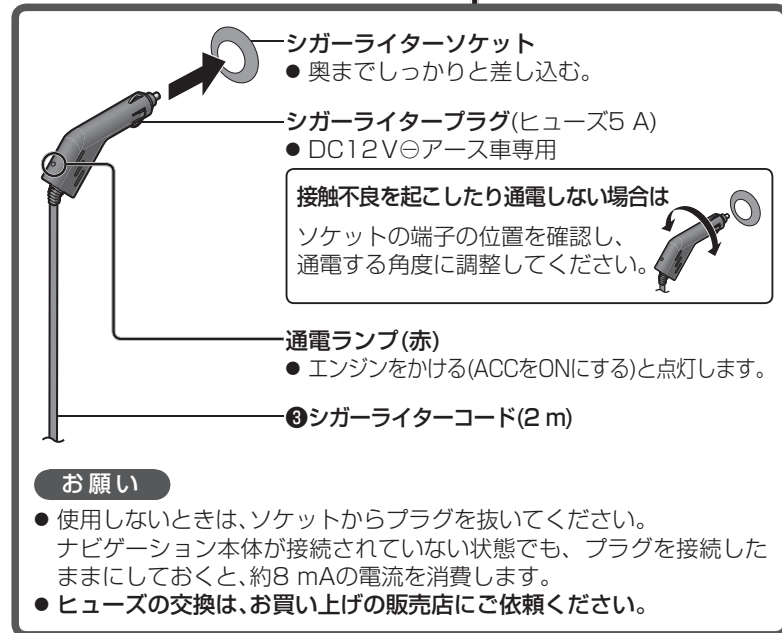
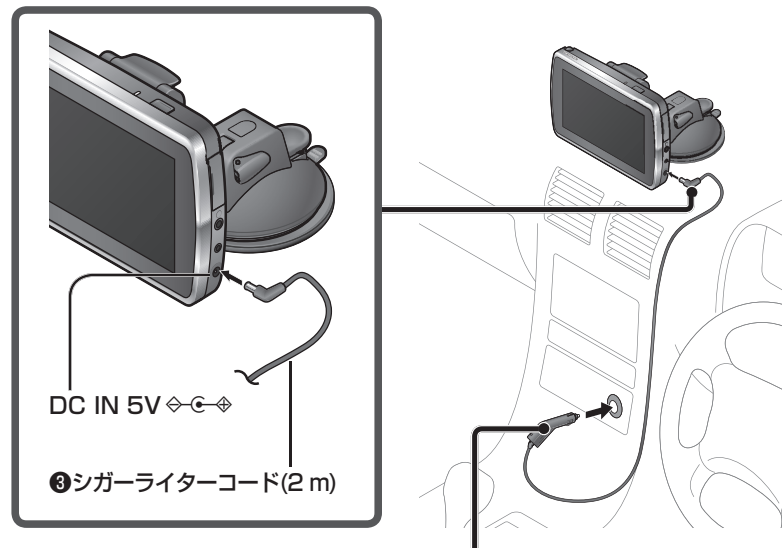
2 矢印の方向に取り外す



お願い

- 車載用吸盤スタンドから取り外すときは、必ずナビゲーション本体を持って行ってください。
本体を持たずに取り外しレバーを押すと、本体が落下するおそれがあります。

シガーライターコードを接続する



電源について

車内で使う場合

電源を入れる

- ナビゲーション本体をスタンドに取り付け、シガーライターコードを接続してください。(P.32、33)

1 車のエンジンをかける (またはACCをONにする)

- 本機の電源が入り、シガーライターコードの通電ランプが点灯します。

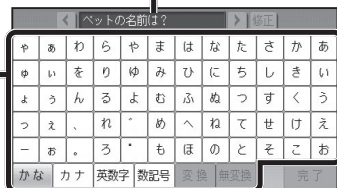
起動パスワード認証画面が表示されたら

起動パスワードを入力してください。
(起動パスワードを設定する→ P.46)

1 ヒントを確認する

2 パスワードを入力する

- 文字入力のしかた→P.174



3 完了 をタッチする

4 OK をタッチする

- パスワードが認証され、本機が起動します。

お知らせ

- 走行中は起動パスワードを入力できません。
安全な場所に停車して入力してください。

2 警告画面の内容を確認して、確認をタッチする

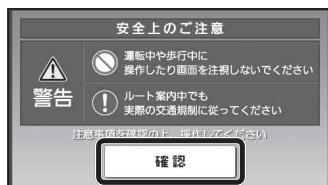
- 現在地画面(P.66)が表示されます。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。

■AVの画面が表示された場合

現在地 をタッチすると、現在地画面が表示されます。(P.147)

お知らせ

- 初めて起動したときは、JR東京駅周辺の地図が表示されます。
見晴らしの良い場所でしばらく使用し、GPS衛星からの信号を受信すると、現在地付近の地図が表示されます。(P.42)



電源を切る

車のエンジンを切る (またはACCをOFFにする)

- 電源が切れます。
- 車両によっては、本機の電源が切れない場合があります。
(その場合、シガーライターコードの通電ランプも消灯されません)
車を離れるときは、必ずシガーライタープラグを抜いてください。
バッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなる場合があります。

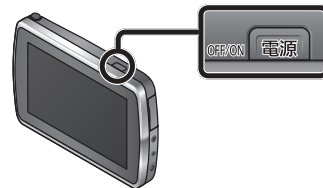
内蔵電池で使う場合

電源を入れる

- お買い上げ時は内蔵電池が十分に充電されていませんので、充電してからお使いください。(P.38)

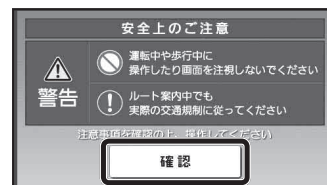
1 電源スイッチを、電源が入るまで(約2秒間)押す

- 電源が入ります。
- 起動パスワード認証画面が表示されたら→P.34



2 警告画面の内容を確認して、確認をタッチする

- 現在地画面(P.66)が表示されます。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。
- 電子コンパス調整画面が表示されたら→P.51



電源を切る

電源スイッチを、電源が切れるまで(約2秒間)押す

- 電源が切れます。

ACアダプターで使う場合

簡易視聴スタンドを取り付ける

- ACアダプター使用時は、必ず簡易視聴スタンドをご使用ください。

側面図

くぼみを、
スタンドの突起
に合わせる。

⑩ 簡易視聴
スタンド

安定した平坦な場所で使用する。

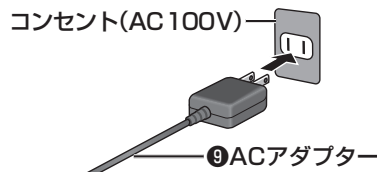
お願い

- 不安定な場所では使用しないでください。
- 高温になる場所や水のかかる場所では使用しないでください。
故障や変形の原因になります。

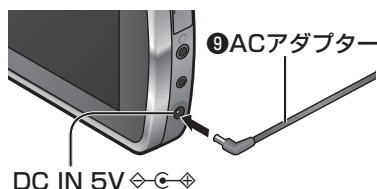
ACアダプターを接続する

- 電源が「切」の状態で行ってください。

1 コンセント(AC 100V)に接続する



2 本機に接続する



■ 取り外すときは

本機→コンセントの順に取り外してください。

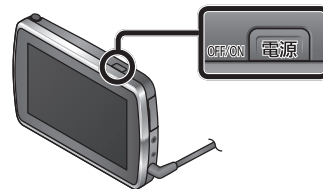
お知らせ

- ACアダプターの取り付け/取り外しを行っても、電源は自動的に入/切されません。

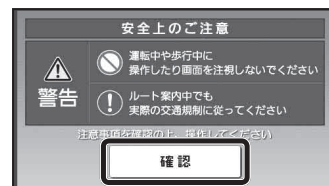
電源を入れる

1 電源スイッチを、
電源が入るまで(約2秒間)押す

- 電源が入ります。
- 起動パスワード認証画面が表示されたら→P.34

2 警告画面の内容を確認して、
確認をタッチする

- 現在地画面(P.66)が表示されます。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。
- 電子コンパス調整画面が表示されたら→P.51



お願い

- 隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは、2 m以上離すか、コンセントを別にしてください。
- 使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
ACアダプター接続時は、電源が切れている状態でも約0.1 W～4 W (充電時)の電力を消費します。(消費量は、本機の充電状態によって異なります。) 接続されていない状態でも、ACアダプターをコンセントに接続したままにしておくと、最大0.8 Wの電力を消費します。

電源を切る

電源スイッチを、電源が切れるまで(約2秒間)押す

- 電源が切れます。

内蔵電池を充電する

シガーライターコードを接続して、車のエンジンをかける(ACCに入れる)
または、ACアダプターを接続する

- 充電を開始します。
- 充電中は、電源/充電ランプ(PWR/CHG)が点灯(橙)します。
本機の電源が「切」のときは、満充電になるとランプは消灯します。
- 本機の電源が「入」のときは、画面上の電池残量表示でも充電状態をお知らせします。

充電時間・連続使用可能時間の目安

充電時間: 残量なし(全放電)から充電した場合

連続使用可能時間: 満充電で連続して使用した場合

充電	約3時間	(電源「切」の状態、全放電から満充電まで)
ナビゲーション	約2時間40分	(明るさ: センター / 案内音量: 中のとき)
ナビゲーション (省電力モード 利用時)	約6時間	(明るさ: センター / 案内音量: 中/ 省電力モード: 10秒/自動電源OFF: しない/ 10分に1回、10秒間操作したとき)
ワンセグ	約2時間50分	(明るさ: センター / 音量: 10のとき)
電池保持期間	常温約2週間	(電源「切」の状態、満充電から全放電まで)

- 充電時間・連続使用可能時間は、使用条件によって異なります。
- 電池の充電時間と使用可能時間は目安です。
数値を保証するものではありません。
- 内蔵電池で使用するときは、電力の消費を抑えるため、下記をおすすめします。
 - ・省電力モードを利用する(P.40)
 - ・内蔵電池使用時の画面の明るさを暗くする(P.44、148)
 - ・音量を小さくする(P.43、146)

電池残量表示・電源/充電ランプについて

本機の状態に応じて、表示が下記のように切り換わります。

	充電状態	電池残量表示	電源/充電ランプ
シガーライターコード またはACアダプターで 使用時	充電中		点 灯 (橙)
	満 充 電	(橙)	点 灯 (緑)
	充電停止	————	点 滅 (橙/緑)
内蔵電池で使用时	残量: 多	(緑)	点 灯 (緑)
	残量: 中	(緑)	
	残量: 少	(赤)	
	残量なし	(灰)	

長期間使用しないときは

- 放電によって内蔵電池の残量がなくなり、電源が入らない場合があります。
再度充電してご使用ください。
- 定期的に(20日に一度)充電してください。

お知らせ

- 本機は、電源が「切」の状態でも、最大30 mWの電力を消費しています。
- 周囲の温度が高温または低温のときは、満充電されるまでの時間が長くなる場合があります。また、充電できない場合もあります。充電は必ず10℃～35℃の温度範囲で行ってください。
- 高温または低温のため充電できない状態で、内蔵電池が満充電されていない場合は、電源/充電ランプが点滅します。
- 周囲の温度が高温(40℃以上)のときは、電池保護のため、満充電時の約1/3の残量まで自動的に放電されます。
さらにその状態で4～5日放置しておく、と、電源が入らない場合があります。
再度充電してご使用ください。
- 内蔵電池保護のため、内部の温度が極端に高温または低温になると電源が入らない場合がありますが、故障ではありません。常温に戻ってから、再度電源を入れなおしてください。
- 充電式電池は、累積の使用時間により少しずつ消耗/劣化します。そのため、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。

省電力モードを利用する

省電力の設定をして自動的に省電力モードに切り換える

省電力(P.172)の設定をすると、内蔵電池で使用時に自動的に省電力モードに切り換わり、内蔵電池の電力消費を抑えます。(ナビゲーション画面表示中のみ)

- AV画面表示中は、省電力モードの設定に関わらず、自動では省電力モードに切り換わりません。手動で省電力モードに切り換えてください。(P.41)

通常(電源ON)

省電力モードは
起動していません



点灯
(緑)

電源/充電ランプ

一定の時間※
操作しないと…

※ 省電力モードになるまでの
時間は、10秒/30秒/60秒
から選べます。(P.172)

省電力モード(画面「暗」)

省電力モード(P.172)が
10秒/30秒/60秒に設定されている場合は…

画面の明るさが
暗くなります



点灯
(緑)

もとの明るさに戻すには
画面にタッチする

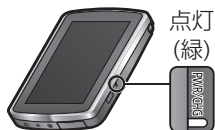


約30秒
経過すると…

省電力モード(画面OFF)

画面が
OFFになります

- 音声は、引き続き
出力されます。
- 電源スイッチ以外
の操作は、無効に
なります。



点灯
(緑)

画面OFFを解除するには

- 1 電源スイッチを押す
- 2 はいをタッチする



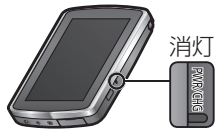
約2分
経過すると…

電源OFF

省電力モード時の自動電源OFF(P.172)が
「する」に設定されている場合は…

本機の電源が
OFFになります

- ワンセグ録画中を
除く。



消灯

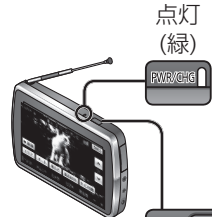
手動で省電力モードに切り換える

手動で省電力モードに切り換えて、内蔵電池の電力消費を抑えられます。

- 省電力モード(P.172)が「しない」に設定されている場合も切り換えられます。
- AV画面表示中にも切り換えられます。

通常(電源ON)

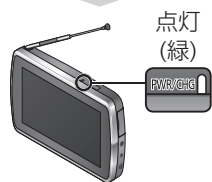
省電力モードは
起動していません



点灯
(緑)

電源/充電ランプ

電源スイッチ
を押すと…



点灯
(緑)

画面OFFを解除するには

- 1 電源スイッチを押す
- 2 はいをタッチする



約2分
経過すると…

省電力モード(画面OFF)

画面が
OFFになります

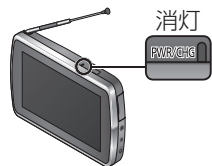
- 音声は、引き続き
出力されます。
- 電源スイッチ以外
の操作は、無効に
なります。

電源OFF

省電力モード時の自動電源OFF(P.172)が
「する」に設定されている場合は…

本機の電源が
OFFになります

- ワンセグ録画中を
除く。



消灯

お知らせ

- 省電力モード時の自動電源OFF(P.172)を「しない」に設定すると、省電力モード(画面OFF)の状態でも約2分経過しても電源がOFFになりません。画面OFFにして、携帯型音楽プレーヤーとして使用するときなどに便利です。
- 画面OFFの状態でも電力を消費するため、電池の残量にご注意ください。

準備する (確認・設定)

現在地を確認する

初めて本機を起動したときは、JR東京駅周辺の地図が現在地として表示されます。



- 地図の見かた → P.64

見晴らしの良い場所でしばらく使用し、GPS衛星からの信号を受信すると…

現在地付近の地図が表示されます。(現在地画面)



- GPSマーク(**GPS**)の点灯を確認してください。

お知らせ

- GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(右記)
- 室内でご利用になるときは、GPS衛星からの信号を受信しにくいいため、正しい現在地が表示されない場合があります。

GPS情報を確認する

1 メニューを選ぶ

2 情報を見るを選ぶ



- 情報メニューが表示されます。

3 GPSを選ぶ



4 GPS情報を確認する



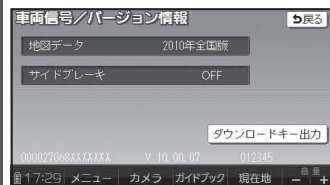
- 緯度: 現在位置の緯度を表示
- 経度: 現在位置の経度を表示
- 日付: 現在の日付を表示
- 時間: 現在時刻を表示
- : 受信状態を表示 (点灯の数が多いほど受信状態が良好)

取り付けを確認する

1 情報メニュー (P.42)から、車両信号/バージョン情報を選ぶ



2 車両信号/バージョン情報を確認する



- 地図データ
地図データのバージョンを確認できます。
- サイドブレーキ※
サイドブレーキを引くと、「ON」表示に変わります。
※別売のサイドブレーキコード (CA-LND010D)接続時のみ。
- ダウンロードキー出力
インターネットで、地図の更新やガイドブックデータをダウンロードする際に使用します。
SDメモリーカードを本機に挿入し、**ダウンロードキー出力**をタッチすると、SDメモリーカードのルートフォルダに、ダウンロードキー「update_info_SG500.dat」が出力されます。

お知らせ

- 年度更新地図データは、当社サイトにてダウンロード販売する予定です。(2011年12月頃 配信予定)

ナビの音量を調整する

1 メニューを選ぶ

2 設定を選ぶ

- 設定メニューが表示されます。

3 ナビ案内音量設定を選ぶ



4 案内音量を調整し、完了を選ぶ



- 小・中・大
音量小 ← → 音量大 (お買い上げ時の設定: 中)
- 消音: 音声案内・操作音なし
- 試験: 音量の確認

お知らせ

- AVの音量調整 → P.146

ナビ画面の明るさを調整する

1 設定メニュー（P.43）から、ナビ画面の明るさを選ぶ



2 暗／明を選び明るさを調整する



- 状態に応じて、下記4通りの明るさを設定できます。

内蔵電池 使用時	・昼画面表示中
外部給電 使用時*	・夜画面表示中
	・昼画面表示中
	・夜画面表示中

※ シガーライターコードまたはACアダプターで使用时

- ・内蔵電池について→P.38
- ・昼夜切替について→P.170

お知らせ

- PHOTO・音楽再生・カメラの画面の明るさも、ナビ画面の明るさに連動します。
・ワンセグ・SDビデオ再生の明るさ調整は→P.148
- 内蔵電池使用時の明るさを暗くすることで、内蔵電池の電力消費を抑えられます。

車両情報を設定する

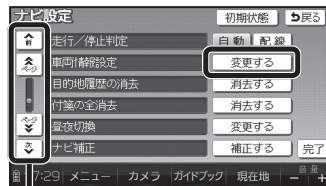
車両情報は、有料道路の料金計算や駐車場検索に利用されます。

1 設定メニュー（P.43）から、ナビ設定を選ぶ



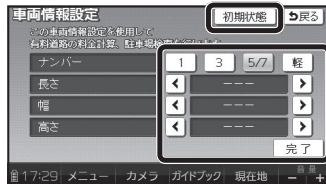
● ナビ設定画面が表示されます。

2 車両情報設定の「変更する」を選ぶ



リストをスクロール

3 車両情報を設定し、「完了」を選ぶ



- ナンバー
1: 大型車両 5/7: 小型車両
3: 普通車両 軽: 軽自動車
- 長さ/幅/高さ <> で設定する。
- 初期状態:
お買い上げ時の状態に戻す。

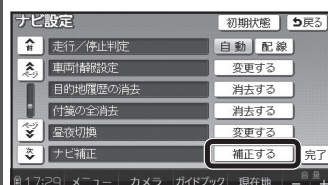
お知らせ

- ルートが設定された状態では、車両情報を設定できません。
ルートを消去してから設定を行ってください。(P.98)

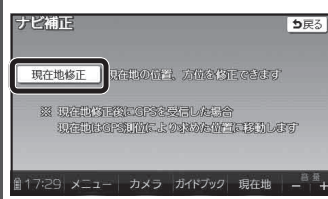
現在地マークの位置を変更する

室内など、GPS衛星からの信号を受信しにくい場所で使うときに設定してください。

1 ナビ設定画面（P.44）から、ナビ補正の補正するを選ぶ



2 現在地修正を選ぶ



3 位置を微調整し、セットを選ぶ



4 で現在地マークを進行方向に合わせ、セットを選ぶ



自宅を登録する

自宅を登録すると、現在地から自宅までのルートをかんたんに作れます。

準備

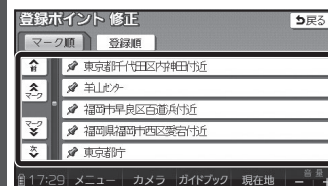
- 自宅に登録したい地点を登録してください。(P.90)

1 設定メニュー（P.43）から、登録ポイントを選ぶ



2 登録ポイントの修正を選ぶ

3 登録ポイントを選ぶ



- マーク順:
マーク(P.93)順に並べ替え
- 登録順:
登録日付順に並べ替え

4 自宅に設定を選ぶ

5 (すでに自宅が設定されている場合) はいを選ぶ

6 完了を選ぶ

- 選んだ登録ポイントが、自宅に設定されます。

お知らせ

- 自宅を変更するときも、上記手順を行ってください。
自宅を変更すると、今までの自宅は通常の登録ポイントとして残ります。

起動パスワードを設定する

万一盗難にあった場合でも、起動パスワードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報の漏洩を防ぐことができます。

- 起動パスワードが設定されると、本機を起動するたびに起動パスワード認証画面(P.34)が表示されます。
- パスワードは忘れないようにメモしておいてください。「起動パスワードメモ」(下記)をコピーして、ご使用ください。
- パスワードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。お近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

- 他人に譲渡する場合などは、起動パスワードの設定を解除してください。
- 文字入力のしかた→P.174

■ 起動パスワードメモ

下記のメモ欄をコピーし、起動パスワードをメモして大切に保管してください。

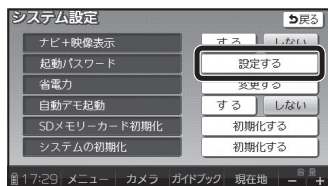
パスワード

1 設定メニュー(P.43)から、システム設定を選ぶ



- システム設定画面が表示されます。

2 起動パスワードの設定するを選ぶ



- 起動パスワード画面が表示されます。

3 設定を選ぶ



4 (すでにパスワードが設定されている場合のみ) パスワードを入力する

1 はいを選ぶ

2 現在のパスワードを入力し、完了を選ぶ

5 パスワードを設定する

マルチワードで設定する場合

ヒントおよびパスワードの両方を自由に設定できます。

1 マルチワードで設定を選ぶ

2 ヒントを入力し、完了を選ぶ

- 全角12文字(半角24文字)まで

3 パスワードを入力し、完了を選ぶ

- 全角12文字(半角24文字)まで

固定文より設定する場合

固定文からヒントを選び、パスワードを自由に設定できます。

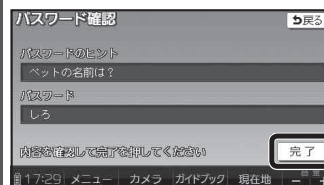
1 固定文より設定を選ぶ

2 リストからヒントを選ぶ

3 パスワードを入力し、完了を選ぶ

- 全角12文字(半角24文字)まで

6 内容を確認し、完了を選ぶ



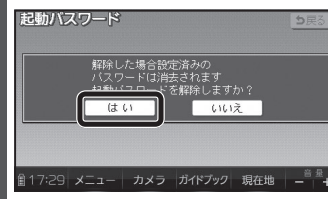
- 起動パスワードが設定されます。

解除するには

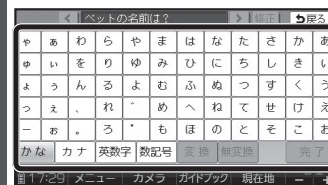
1 起動パスワード画面(P.46)から、解除を選ぶ



2 はいを選ぶ



3 パスワードを入力し、完了を選ぶ



- 起動パスワードが解除されます。

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)

歩行モードに切り換える(おでかけウォークON)

お買い上げ時は、おでかけウォークON(歩行モード)に設定されています。
手動で車モード(P.52)に切り換えたときは、歩行用ナビゲーションとして使う前に歩行モードに切り換えてください。

お願い

- 歩行用ナビゲーションとして使うときは、必ず歩行モードにしてください。
車モードにすると、歩行向きではないルートが探索されたり、現在地がずれる場合があります。
- ご使用になる前に、十分に充電してください。

歩きながら操作をしたり、画面を注視しないでください。

おでかけウォークONの場合 (歩行モード: お買い上げ時の設定)

- 1 本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.32)

- 2 確認を選ぶ



歩行モードで再起動します

お知らせ

- 起動パスワード認証画面が表示されたら→P.34

おでかけウォークOFFの場合 (車モード)

- 1 本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.32)

- 2 設定メニュー(P.43)から
おでかけウォークをタッチする



- タッチすることにより、ON/OFFが切り換わります。

歩行モードに切り換わります

■ 車載用吸盤スタンドに本機が取り付けられているときは…

- おでかけウォークの設定に関わらず、常に車モードになります。
- おでかけウォークON/OFFを切り換えられません。
- おでかけウォークONのときは車載用吸盤スタンドから取り外すと、自動的に歩行モードに切り換わります。

■ 車向けのルートを案内中に、歩行モードに切り換えると…

- 自動的に歩行者向けのルートが再探索されます。
再度、車モードに切り換えると、歩行モードに切り換える前の探索条件で、車向けのルートが再探索されます。
- 通過道路・入口/出口ICが設定されている場合は、自動的に解除されます。
解除された通過道路・入口/出口ICは、車モードに切り換えてももとに戻りません。必要な場合は、再度設定してください。

歩行モードの特徴

画面の向き

- 地図画面(P.64 ~ 70)
縦/横を切り換えられます。(P.50)
- カメラ(P.139)
カメラ画面(P.139)は横向きに表示されますが、縦/横に構えて撮影できます。
縦に構えて撮影された写真を本機で再生すると、自動的に縦向きに回転して表示されます。
- 上記以外の画面
詳しくは、P.50をご覧ください。

現在地測位

GPSおよび電子コンパスからの情報をもとに、現在地測位を行います。

- 建物の中やトンネル、地下駐車場など、GPSを受信しにくい場所では、正しい現在地が表示されない場合があります。
- 電子コンパスが地磁気を感知しにくい環境(下記)では、正確な方位を表示できない場合があります。
 - ・建物や電車などの中
 - ・鉄道のプラットフォーム
 - ・高圧線や架線のそば
 - ・家電製品(オーディオ機器、テレビ、パソコンなど)、金属製家具、磁石を使ったバッグやアクセサリのそば
 - ・外部給電使用時

ルート探索

- 探索条件
歩行者向けの探索条件「徒歩」で探索されます。
 - ・優先的に一般道を通ります。
 - ・探索条件は変更できません。
- 交通規制
考慮されません。
- 通過道路(P.104)・入口/出口IC(P.106)
指定できません。
- 迂回エリア(P.118)
・考慮されません。
・地図上にも表示されません。

ルート案内

地図上に表示されるルートと目的地方向直線を参考にしてください。

- ルート案内中、下記は行いません
 - ・案内図表示 (P.61)
 - ・拡大図表示 (P.62)
 - ・オートリルート (P.114)
 - ・ルート音声案内 (P.116)
 - ・マップマッチング (P.200)

はじめに

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)

本機を縦向きにして使う

歩行モード時は、本機を縦向きにして使うことができます。(縦表示)

地図画面

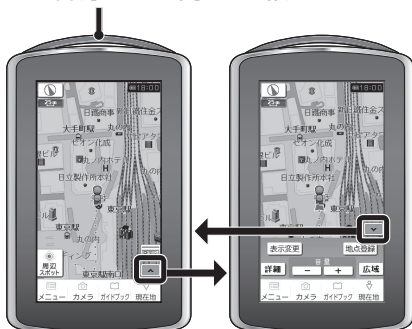
本機の向きに応じて、地図画面の縦/横表示を切り換えることができます。

横表示



縦表示

この部分を上に向けて、縦にする。



タッチキー OFF
タッチキー OFFにすると周辺スポット検索ができます。(P.129)

タッチキー ON
横表示と同じ操作ができます。

探索結果画面(P.120)/全ルート図(P.121)

歩行モード時は、常に縦表示されます。

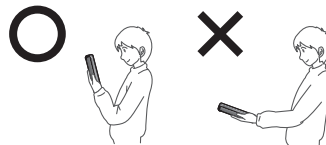
その他の画面

下記の画面は、地図画面の向きに応じて縦/横表示されます。

- メインメニュー (P.54)
- ランドマーク施設情報画面(P.75)
- 登録ポイント情報画面(P.91)
- 保存ルート画面(P.99)

お知らせ

- P.50にあげている画面以外は、縦表示には切り換えられません。(横表示のみになります。)
- 車モードのときは、縦表示には切り換えられません。
- 地図画面を縦表示に切り換えた直後は、常にタッチキー OFFになります。
- 本機の傾きが大きいとき(地面に対して水平に近いとき)は、縦/横が正しく切り換わらない場合があります。

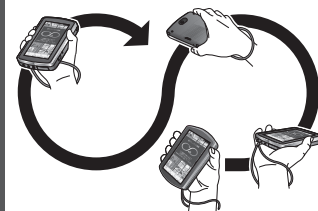


電子コンパス調整画面が表示されたら



電子コンパスの調整が必要です。落下防止のためストラップを手首にかけ、周囲の安全を確認し、下記の手順で電子コンパスを調整してください。

本機を縦向きにしっかりと持ち、手首を返すようにして8の字に回す



- 電子コンパス調整画面が消えたら、調整完了です。上記の手順を5～10回程度行っても画面が消えない場合は、場所を変えて再度調整してください。(下記)

お知らせ

- あとで調整したいときは、画面をタッチすると電子コンパス調整画面を消去できます。その場合、電子コンパス調整画面が表示されていない状態でも、上記の手順で調整してください。
- 電子コンパスが地磁気を感知しにくい環境(P.49)では、電子コンパスの調整ができない場合があります。電子コンパスの調整が完了しない場合は、場所を変えて、磁気の感知を妨げるものが無い場所で、再度調整してください。

はじめに

歩行用ナビゲーションとして使う(歩行モード)

車載用ナビゲーションとして使う(車モード)

車モードに切り換える(おでかけウォークOFF)

おでかけウォークをOFFにすると、車モードになります。

本機を車載用吸盤スタンドから取り外して、車での旅行プランを立てるときなどに、手動で車モードに設定してください。

お願い

- 車載用ナビゲーションとしてルートを案内させるときは、必ず本機を車載用吸盤スタンドに取り付けてください。

おでかけウォークONの場合 (歩行モード: お買い上げ時の設定)

1 本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.32)

2 確認を選ぶ

再起動して
おでかけウォークに切替えます

確認

- 歩行モードで再起動します。
・起動パスワード認証画面が表示されたら→P.34

3 設定メニュー(P.43)から おでかけウォークをタッチする



- タッチすることにより、ON/OFFが切り換わります。

車モードに切り換わります

おでかけウォークOFFの場合 (車モード)

本機を車載用吸盤スタンドから取り外す(P.32)

車モードでご使用になれます

■ 本機が車載用吸盤スタンドに取り付けられているときは…

- おでかけウォークの設定に関わらず、常に車モードになります。
- おでかけウォークON/OFFを切り換えられません。

■ 歩行者向けのルート案内中に、車モードに切り換えると…

- 自動的に車向けのルートが再探索されます。

■ 車モードでルート案内中に本機を車載用吸盤スタンドから取り外すと…

おでかけウォークONに設定されている場合、自動的に歩行モードに切り換わります。(P.48)

歩行モードに切り換わると…

- 自動的に歩行者向けのルートが再探索されます。
再度、車モードに切り換えると、歩行モードに切り換える前の探索条件で、車向けのルートが再探索されます。
- 通過道路・入口/出口ICが設定されている場合は、自動的に解除されます。
解除された通過道路・入口/出口ICは、車モードに切り換えてももとに戻りません。
必要な場合は、再度設定してください。

車モードの特徴

画面の向き

- 横向きの画面のみとなります。
(縦向きには切り換えられません)
- カメラ(P.139)
車載用吸盤スタンドから本機を取り外して使用している場合、縦/横に構えて撮影できます。
縦に構えて撮影された写真を本機で再生すると、自動的に縦向きに回転して表示されます。

現在地測位

GPSからの情報をもとに、現在地測位を行います。

- 建物の中やトンネル、地下駐車場など、GPSを受信しにくい場所では、正しい現在地が表示されない場合があります。
- 車モードでは、電子コンパスを利用した現在地測位は行いません。

ルート探索

- 探索条件
車向けの探索条件「おまかせ」でルート探索されます。
・探索条件は、別途変更できます。(P.101、110)
- 交通規制
下記の交通規制が考慮されます。
・曜日時間規制 ・横付け探索
・細街路探索 ・季節規制区間
・スマートIC ・一方通行 など
- 通過道路(P.104)・入口/出口IC(P.106)
指定できます。
- 迂回エリア(P.118)
考慮されます。

ルート案内

ルート表示、音声、拡大図、案内図などで、リアルタイムに案内されます。
また、現在地マークを自動的に道路の上に表示させるマップマッチングも動作します。

- 案内図表示 (P.61)
- 拡大図表示 (P.62)
- 車モードでのルート案内中の動作 (P.114 ~ 115)
- ルート音声案内 (P.116)

はじめに

車載用ナビゲーションとして使う(車モード)

メニュー画面の操作

